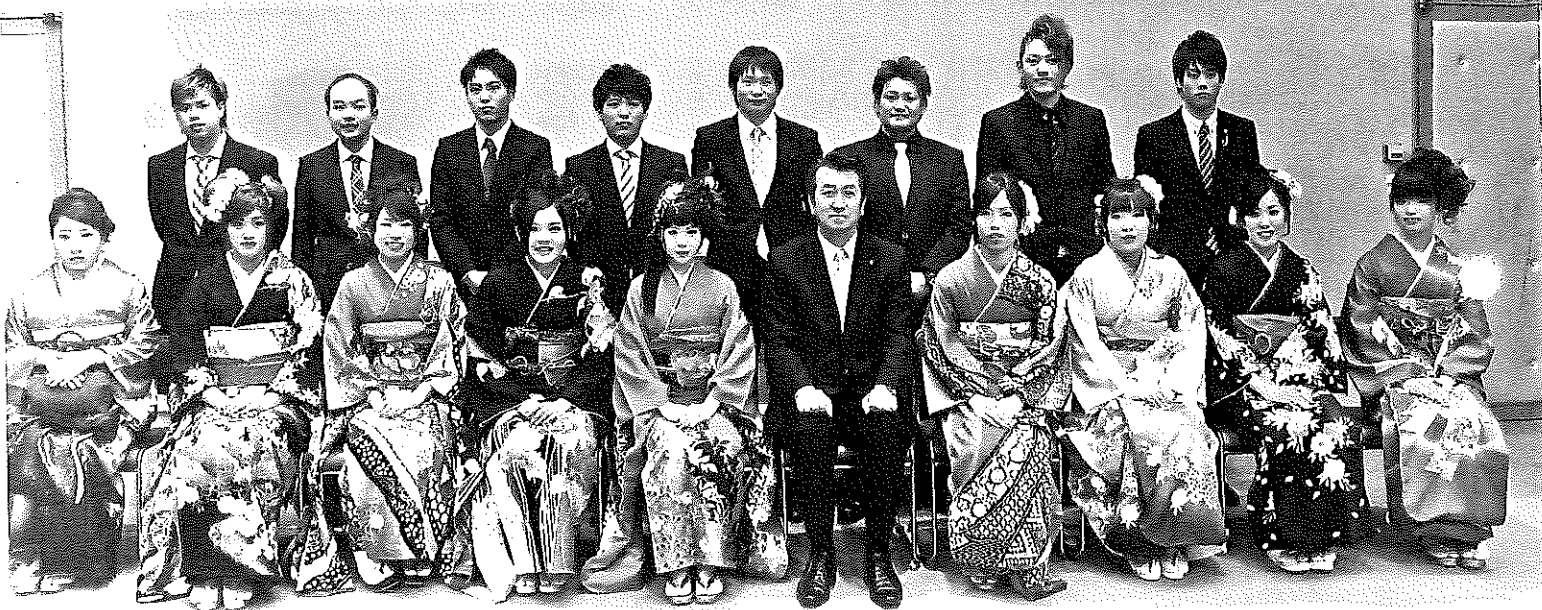


# ハ乙女



## 成人おめでとうございます

### 新年のご挨拶

南砺市議会議員

才川昌一

新年あけましておめでとうございます。

昨年は南砺市政十周年の記念すべき年に市議会議長として市政運営にかかわらせていただき、十周年記念式典をはじめ記念事業などの市内のイベント等に参画し、市民の皆様への強い思いを受け、気持ちも新たにいたしました。

また、議会においては議会基本条例の制定により、開かれた議会運営に取り組み、議決案件の拡大・一問一答方式の導入や議会報告会などの議会改革を進めてまいりました。これからもさらに政策立案能力を高め、市民の福祉向上、そして市政発展に努めてまいります。

さて、今年には三月に北陸新幹線の開通や南砺インターチェンジの竣工など県外からの誘客が見込まれるほか、国においても地方創生の予算が組み入れられました。これまでより以上に地方の独自性が求められる中、私たちも地域に合った地域づくりのビジョンが必要となります。

昨年十一月に白馬村を震源とする長野北部地震では大きな震度の割には地域の皆さんがお互いに助け合い、救出にも協力し被害も最小限に抑えられた話を伺い、大変感銘を受けました。そういった素晴らしい地域の絆は私たちの地域にも十分にあるものだと認識し、みんなで素晴らしい南山見をこれからも創りあげていきたいものです。

一对の門松立てて寿

いのちなが

武田東洋子





# 未年の

# 新年を

# 迎えて

## 新年の目標

川 縁 輝  
(平成15年生)



ぼくが、今年がんばりたいこと

は水泳と漢字です。

水泳は今、バタフライを練習しています。でも、後半で体力が減って、うでが上がりなくなりそうです。だから体力をつけて、最後まで泳ぎきれるようになりたいです。

六年生になると新しく習う漢字がたくさんあります。だけど五年生の漢字で覚えていない字がまだあります。だから漢字をしっかりと覚えて、漢字大会で満点を取りたいです。今年小学校最後の年なので、運動会や学習発表会などの学校行事では、下級生のお手本になれるようにがんばりたいです。

## 未年を迎えて!!

林 亮  
(平成3年生)



月日が流れるのは早く、三回目の

の未年を迎えることになりました。

昨年私は四年間通った大学を卒業し、社会人としての一歩を踏み出しました。新たな環境での日々はとにかく学ぶことだらけで、仕事を覚えることで精一杯という、恥ずかしながら自分に余裕がない日々を送っていました。

地元を離れ過ごしていた大学生生活以上に、家族をはじめ友人、そして会社の方々などの優しさ、時には厳しさを多く感じた次第です。

## 今を見つめて

谷 川 為 晴  
(昭和42年生)



この機会に自分を振り返って

た。そこで出てきた言葉が「何をしていたのだろうか」家の農業を継ぎながら子育てが落ちついたところでまた子

今年、仕事の面ではとくに知識と質の向上をはかり、必要とされる人間に、また、公私ともに余裕のある年にしたいと思います。

そのためにも今年、「切磋琢磨！」ひとまわり大きな自分になれるよう日々努力し頑張っていきたいと思えます。

## 自分を変える

山 本 大 輔  
(昭和54年生)



これまで自分を認め直し、考

える事など無かった。何一つ不自由なく育てられ、今また自由気ままな暮らしをしている。仕事上の不満は少しは有るが、気にはしない。しかし

此の頃は、身の将来を思う時、心配事が多々ある。家族や、老後の事、健康の事等である。まずは、人生の連れ合いの事、異性と関わる機会が少ない事、出会いが有ってもその対処がうまく行かずその場で終わる。未年を迎えて、考え方を変えていこうと思う。何事も自分から進んで行い、問題解決に当たる事にしようと思う。自分を変えるには、自分から行動し、実行し、意見を発する。これをする事により、他の人の信頼を得る。そして地域社会に多少なりとも貢献できると思う。人の指図によらず自分の考えで今後の我が人生を歩みたいと思う。

## 子供の成長と共に

前 川 陽 子  
(昭和42年生)



最近の月日の流れが早く感じられ、あつという間に五回目の未年を迎えました。

子供の成長も早いもので、小学校を卒業すると中学、高校と流れるように月日が過ぎて、気づけば進路の選択をしなければいけない歳になっていました。子供の進む進路に決まらずに一緒に悩む、一緒に決まっていきたいと思えます。

## 我が故郷

横 江 聡 享  
(昭和42年生)



私はこの地から五年近く離れて

生活していたことがありますが、家庭の事情があり、今はこの地に帰ってきました。決して住みよい環境とは言えないですが、田舎らしい住民の心温かいことや、静かでのんびりとした生活環境に魅力を感じています。私の子供の世代の皆さんには、都会に出ていろいろ挑戦するのもよいですが、生まれ育ったこの南山見を我が故郷として愛してほしいと思います。私も五度目の未年を迎えました。出来ることならもつと色々なことにチャレンジをし

てわかーい年寄りみたいになれればいいなあと思つています。たまたま、この地区に同級生が十名程残っています。が、忙しいあまり同時に皆に会うことがなかなかできませんが、機会があれば皆揃つて顔を合わせる時があれば……と思つています。

### 還暦を迎えて

澤田裕子  
(昭和30年生)



あつという間に六十年という歳月が過ぎ、還暦を迎える事となりました。この間、いろいろな出来事がありました。地域の皆様や家族の支えのおかげで今日があると感謝しております。

還暦というのは干支が一巡し、再び生まれた年の干支に戻り新しい門出を祝う出発点に立つということだそうです。これからは第二の人生、今までの人生を振り返りながら自分なりに前向きに進んで行きたいと思つています。その為にも健康第一、最近ケガをする事が多くなり、少し不安はありますがこれから少しずつ体力作りも頑張つて、残りの人生を有意義に過ごして行きたいと思つています。

### 還暦同級会

山本 稔  
(昭和30年生)



遠い先のことのように思つていた還暦を遂に迎えました。私が若いころには還暦の人は今の私より落着いた雰囲気であつたと思つています。

正月二日、井波八幡宮で神事後、還暦を祝う同級会がありました。中学校を卒業し何十年ぶりに会い、同級生の変わりように名前が一致しない。自己紹介を兼ね、還暦は干支が一巡し赤ちゃんに還るので、第二の人生のスタートにあつたつての抱負も述べることになり、定年後の過ごし方を話す者、趣味、孫の話をする者、病気を患つて健康について話す者……。特に抱負もなく無趣味な私は「第二の人生も、第一の人生と変わらさず平穩無事に大還暦を迎えること。」と話しました。

### 幸福度

高瀬 顕正  
(昭和18年生)



国民の幸福度97%、ブータンは

世界で一番幸福な国である。それに対して日本人の幸福度は54%。年齢が高くなるほど幸福度が減り、七十歳代になると40%まで落ち込む。

そのブータンへ、昨年暮れ二回目の旅をした。同行した金沢市のKさんは私と同じ未歳で七十二歳。彼は言う。「私は歳をとるにつれてますます幸福度が増してくる」と。

この幸福度はどこから来るのか。Kさんのホームページを開いてみてわかつた。「一回きりの人生。二度はないから、楽しく元気で送りたい」赤道直下のケニア、美しいヒマラヤ・ネパール、南米のペルー等々、彼が旅した世界の

### 地域の支え 家族の支え

武田東洋子  
(昭和18年生)



私が望んでいた息子が夫婦と同居いたしました。大変幸せな事です。内孫も二人います。中学校と小学校へ一日も休まず元気に通っています。友達にも恵まれて地域に馴染んでくることが、なにより嬉しいことです。

風景が並んでいる。興味を持つたことへの行動力。多くの人達との出会いの喜び。そして仏教への深い信仰心。彼の幸福の原点はここにあつた。七回目の未歳を迎えた私もKさんにならいたい。

### 残りの人生

長田 初枝  
(昭和6年生)



人生八十年と言われたでしよう。私もはや八十四才を迎えました。

息子は村の区長の仕事をさつそくとやらねばならず、村の人達の協力のもと、役を全うしたようです。お嫁さんも夫を支えて、家族のために貢献してくれています。

後期高齢者となる二人のために丁度良い時期に同居をしてくれたと感謝しております。これからは体力の続く限り畑仕事をしながら、ボランティア活動したり民謡を楽しんだりして行きたいと思つています。地域のみなさまの支え、家族の支えのおかげと感謝いたしております。

古稀の春初体験を楽しまん

### 感謝と報恩

松田 研介  
(昭和6年生)



今年で、八回目の干支を迎えます。

随分と長生きをしたものと思つています。この間大病までは無いものの、小さな入院は何度か経験をしました。また、歳と共に段々と体調が悪くなり、昨年は三回も一、九番のお世話になり、その都度関係者に助けてもらいました。

日頃の感謝と報恩の気持ちを大切に、残りの余生を大事に過ごしたいと思つています。

# 第37回 八乙女文化祭

11月16日に八乙女文化祭が開催されました



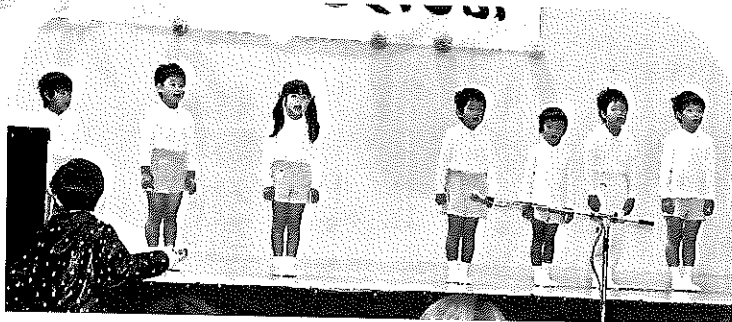
今回は、天候にも恵まれ人出が多く賑やかな文化祭となりました。

開祭式に続いてひまわり一座による「ケンちゃん・愛ちゃんの腹話術」ほかおもしろ劇場がありました。ステージ発表は、音楽教室の皆さんによるピアノ演奏から始まり、保育園児による歌・おどり、各地区の児童クラブによる縄跳び、体操や鍵盤ハーモニカ演奏等の工夫を凝らした演目がありました。午後からは、各種グループの皆さんによる詩吟、踊り、大正琴や三味線等があり会場はとても盛り上がりました。

また、館内では、各模擬店、各種団体の活動報告、作品展示、農産物の品評会やひまわりの種数当クイズが行われました。農産物品評会では、立派な野菜が数多く出品されていました。児童クラブの作品展示では、かわいい口ウソクを子どもたちが、いろんな色や形で個性豊かな作品に出来あがりしました。

皆様の多大なるご協力により大盛況の中、無事閉幕いたしました。

(児童クラブ 川縁 実)



# 新年の集い



南山見地区新年恒例の「新年の集い」が一月

四日午後三時より、南山見公民館に於いて盛大に開催されました。

今年も山辺県議・川原井波行政センター長・島田井波地域自治振興会長・才川市議を



はじめ多数のご来賓をお招きし、松田自治振興会長の挨拶で開会され確井公民館長の発声で祝宴が始まると、二十六年度にあつた色々な出来事について談笑が各テーブルから聞こえ、会場は終始和やかな雰囲気が進み、皆さん時間のたつのも忘れて歓談されました。

二十七年度は政府がアベノミクスを前面に色々な政策が打ち出され規制改革等、地方が明るく元気になるよう進めてほしいと思います。

今年も自治振興会が中心になって南山見地域が健康で充実した、災害の無い一年を過ごせるように全力で取り組んで行きたいと思えます。

(自治振興会 小橋昭夫)

# 花壇づくりとクリスマス



昨年12月、地域の子供たちが集まって楽しめるようにと、例年のクリスマス会を催したところ、未就学児を含めて五

人の助けを得ながら、プラントにチューリップの球根植えを行いました。雪が降る中の作業でしたが、かじかむ手でいくつもの球根を進んで植えてくれました。

寒さに耐え、公民館ホールに入ると、低学年の子供たちが飾ったクリスマスツリーが迎えてくれました。

温かな雰囲気の中で、ケーキをいただき、ビンゴやサンタからのプレゼントに歓喜が上がりました。親子で参加された方や役員全員が心温まる時間を過ごす事ができました。

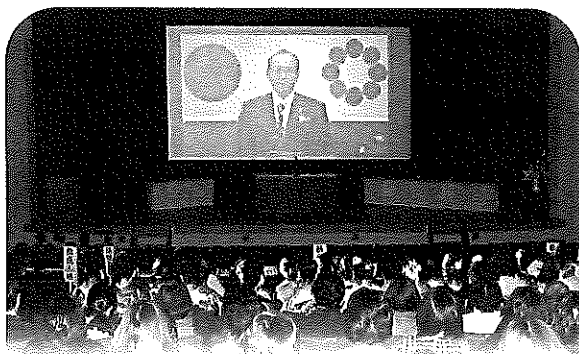
今回改めて、地域行事に素直に集い、楽しんでくれる子供たちと、その様子を笑顔で見守ってくださる地域の皆様の存在をとても暖かく感じました。今後とも、地域の皆様の温かい目で、素直な子供たちの育ちを見守っていただけると幸いです。

(児童クラブ 前田洋一)



十名近くの児童が集まってくれました。上学年の児童はまず、地域に住む花と緑の銀行のみな

# 成人式をお迎えの皆さん おめでとございませす



一月十一日、井波総合文化センターにおいて、井波地域成人式が行われました。

会場では、スーツ姿や振袖姿の新成人が旧友たちとの再会を喜び合い、大人の自覚と社会人としての心構えを新たにしています。スクリーンを通して田中市長の式辞や、才川市議からの祝辞を、真剣に聞いている新成人の姿がとても印象的でした。

式典の後は、新成人の企画による「成人者の集い」が行われ、小学校、中学校の思い出がスクリーンに映し出され

## 晴れの受章・表彰者のみなさん

おめでとございませす

### 叙勲

瑞宝単光章

直江 幸夫 (川原崎)

消防功勞

埴生優美子 (東城寺)

社会福祉功勞

平成二十六年 県功勞表彰

双葉グループ

ボランティア功勞

全国育樹活動コンクール

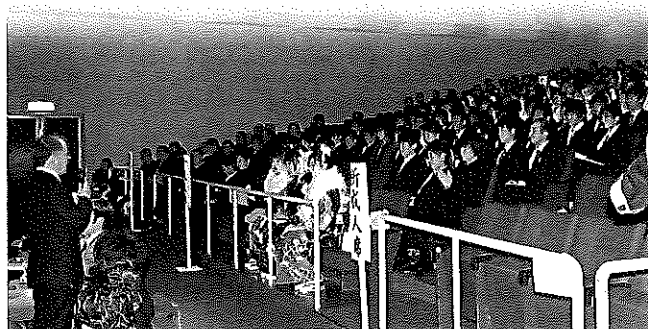
(理事長表彰)

院瀬見地域森林振興会

沖地域森林振興会



恩師よりお祝いの言葉や思い出話を聞きました。会場からは歓声や笑い声が響き、終始和やかな雰囲気の中、旧友との仲を深めているのが見られました。(事務局)



## 受賞おめでと



平成二十六年十一月二十三日、二十四日、「金沢市文化ホール」に於いて、第五十八回現代学生読書大会が開催されました。

当公民館少年研修館書道教室も参加いたしました。成績は次の通りです。

- |      |    |      |
|------|----|------|
| 書学会賞 | 五年 | 岩崎開登 |
| 特選   | 五年 | 前田平慈 |
| 金賞   | 四年 | 箭原涼太 |
| 金賞   | 三年 | 岩崎陽登 |

(事務局)

## 行事予定

- 2月8日(日) 午前9時～  
第26回 南山見地区  
「三世代交流の集い」
- 2月18日(水) 午後7時半～  
平成26年度 公民講座  
「小さな循環による地域づくり」

## 南山見人口

男	488名 (490名)
女	548名 (551名)
計	1,036名 (1,041名)
世帯数	274戸 (273戸)

平成26年12月31日現在

( ) は昨年度 住民基本台帳より

## 編集後記

今年は、北陸新幹線が開通します。新聞誌上でもカウントダウンの数字が見られるようになりました。また、羊年である。羊は、群れを成す動物。人に従順で有益なことから家族安泰、家運隆盛、子孫繁栄等の象徴とされている。羊には、「立派な」とか「豊かな」という意味があります。漢字では、「群」「鮮」「翔」「養」「善」「義」等……

今年も新鮮な野菜・魚・肉を食べて栄養をたっぷり取り、一年を健康で夢に向かって飛翔しましょう。(M・M)

## ご寄附

群友会還暦の会様

(代表 蓮沼 晃一)

車椅子 一台

ありがとうございました

